

# は ま ま つ 産業イノベーション構想

【資料編】

平成 29 年 3 月改訂



浜松市



## — 目次 —

浜松市の産業を取り巻く現状と特性 .....	1
1. 浜松市の現状 .....	1
(1) 人口 .....	1
(2) 産業構造 .....	2
2. 社会経済動向 .....	3
(1) 景気動向 .....	3
(2) 円高 .....	5
(3) 生産拠点の移転 .....	6
(4) 雇用環境 .....	8
3. 浜松市の製造業 .....	9
(1) 事業所数 .....	9
(2) 従業者数 .....	9
(3) 製造品出荷額等 .....	10
(4) 粗付加価値額 .....	11
(5) 事業所の開廃業 .....	12
地域の主な産学官金連携推進機関 .....	13
はままつ産業イノベーション構想改訂検討会議 .....	14

# 浜松市の産業を取り巻く現状と特性

## 1. 浜松市の現状

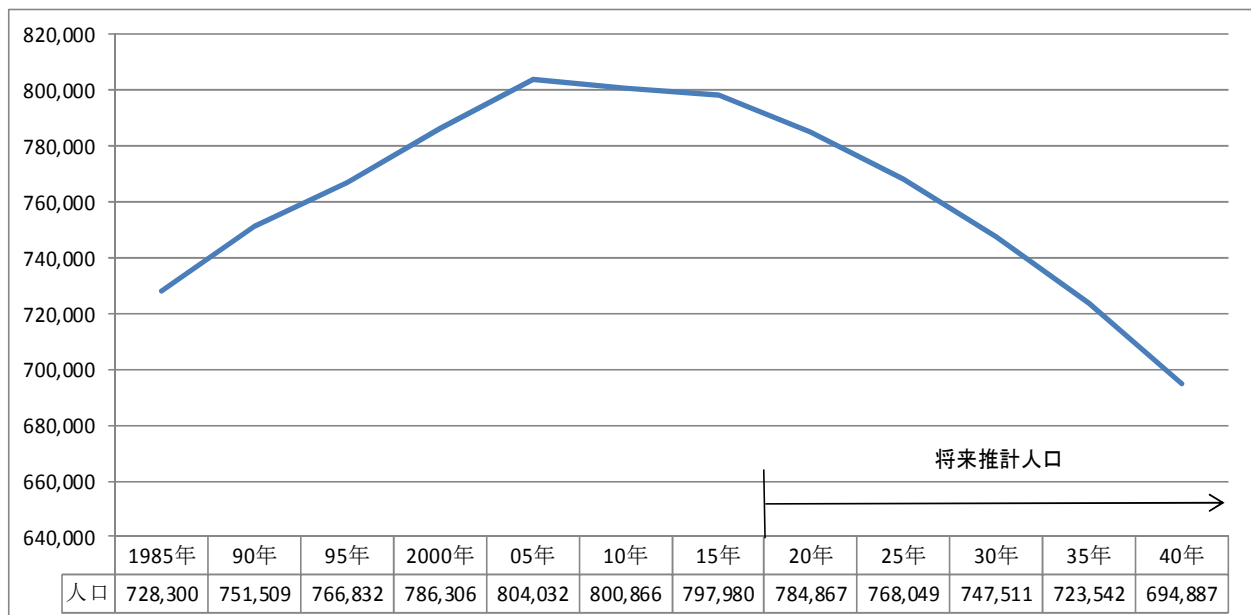
### (1) 人口

2015年の国勢調査によると、浜松市の人口は前回調査（2010年）と比べ0.4%減少し、797,980人となった。1920年の調査開始以来、前回調査で初めて人口が減少に転じて以降、減少傾向が続いている。

本市の将来推計人口によると、人口は2040年には694,887人に減少していると推測される。なお、将来推計人口は2010年の国勢調査を基準に推測しており、2035年には3人に1人が65歳以上の高齢者になっていると推測される。

図表 浜松市の人口及び将来推計人口の推移

(単位：人)



資料：総務省「2015年国勢調査」、浜松市「浜松市の将来推計人口」より作成

図表 浜松市の将来推計人口

区分	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
総数	796,490	784,867	768,049	747,511	723,542	694,887
0～14歳(年少人口)	107,200	99,053	90,164	83,446	79,308	76,164
15～64歳(生産年齢人口)	478,631	459,544	443,812	424,368	398,930	365,212
65歳～(老年人口)	210,659	226,270	234,073	239,697	245,303	253,512
(75歳以上)	103,723	118,143	137,336	145,995	147,576	146,591

年少人口割合(%)	13	13	12	11	11	11
生産年齢人口割合(%)	60	59	58	57	55	53
老年人口割合(%)	26	29	30	32	34	36
75歳以上人口割合(%)	13	15	18	20	20	21

資料：浜松市「浜松市の将来推計人口」より作成

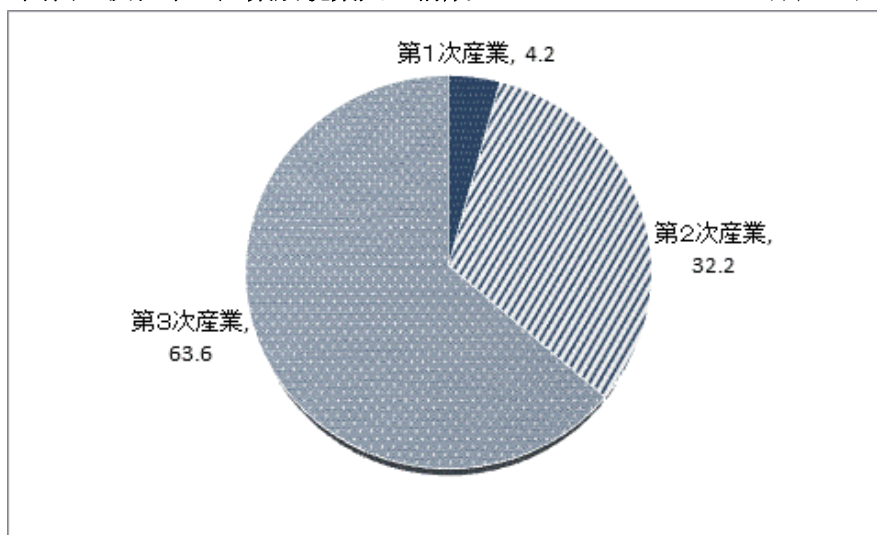
## (2) 産業構造

### ① 浜松市の産業別就業人口構成比

浜松市の産業別就業人口構成比をみると、第1次産業 4.2%、第2次産業 32.2%、第3次産業 63.6%となっており、第3次産業の就業人口が6割を超えているものの、政令指定都市の中では、第1次産業、第2次産業の割合が最も高く、第3次産業の割合が最も低くなっている。

図表 浜松市の産業別就業人口構成比

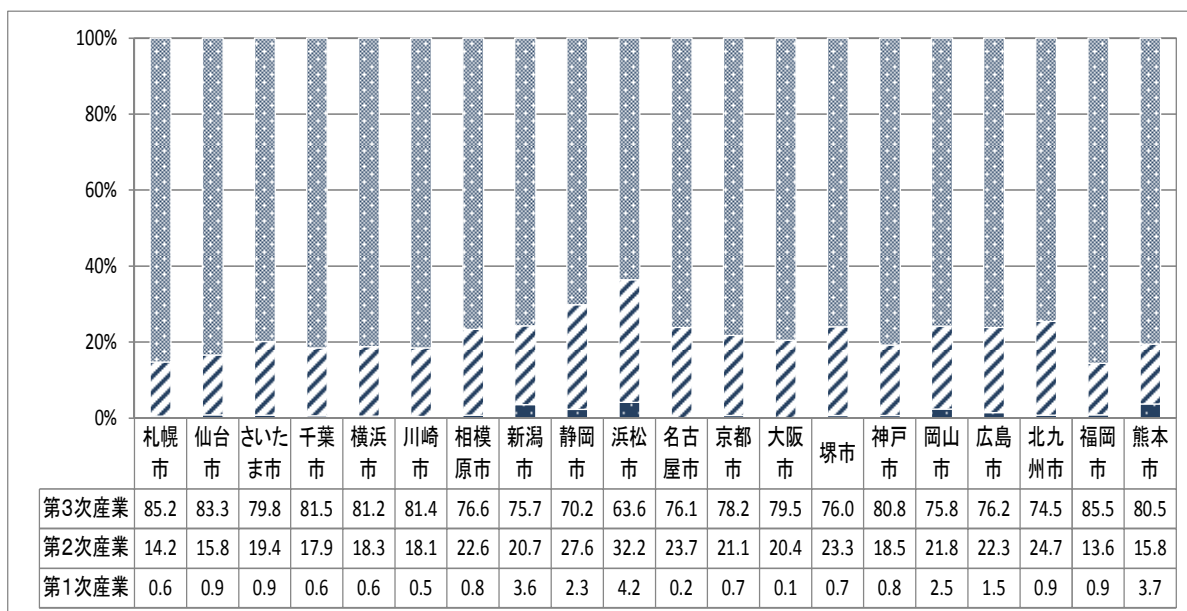
(単位：%)



資料：総務省「2015年国勢調査」より作成

図表 政令指定都市の産業別就業人口構成比

(単位：%)



資料：総務省「2015年国勢調査」より作成

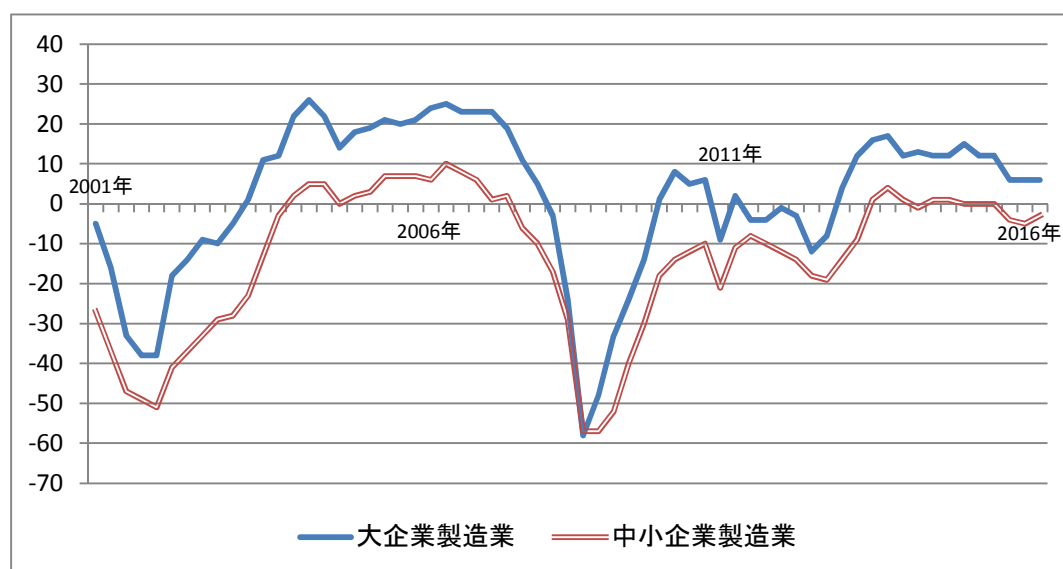
## 2. 社会経済動向

### (1) 景気動向

#### ①規模別の景況感

日本銀行「全国企業短期経済観測調査（短観）」によると、国内の製造業は2008年秋のリーマン・ショックにより景況感が急激に悪化。安倍政権によるアベノミクスで円高が是正されてからは回復に向かったものの、2014年の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要と反動後は、横ばい傾向で推移している。規模別にみると、中小企業製造業よりも大企業製造業の方が、良好な水準でDI（業況判断指数）は推移している。

図表 日銀短観 製造業規模別業況判断 DI の推移



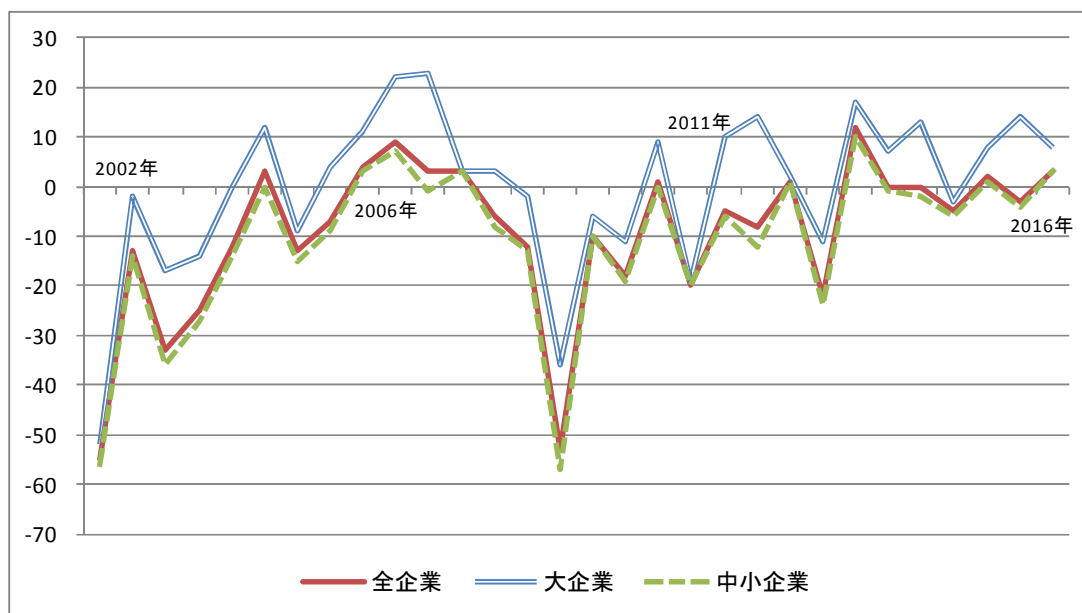
資料：日本銀行「全国企業短期経済観測調査」を基に作成

## ②県内企業の景況感

静岡経済研究所が実施している「静岡県内企業経営者の景気見通し調査」によると、県内の業界景気は、リーマン・ショック後に大きく落ち込み、その後、回復基調にあったものの、2014年の消費税率引き上げ後は横ばいで推移している。

規模別にみると、日銀短観と同じく、中小企業よりも大企業の方が良好な水準で指数が推移しており、消費税率引き上げ後も大企業では、指数はおおむねプラスで推移している。

図表 静岡県内企業経営者の業界景気見通し推移



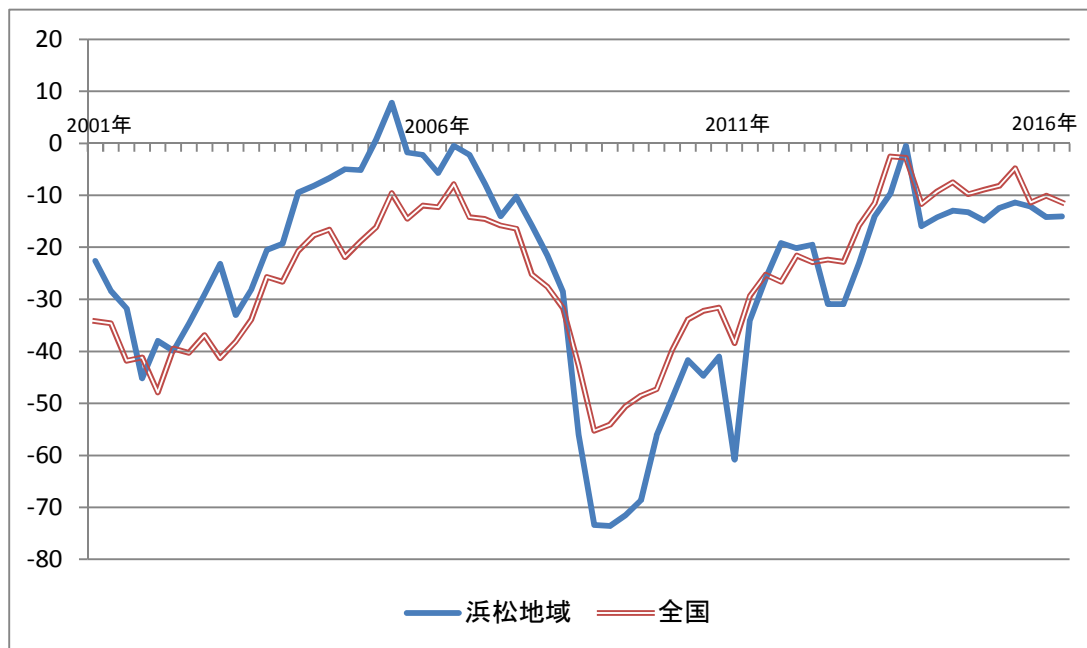
資料：静岡経済研究所「静岡県内企業経営者の景気見通し調査」を基に作成  
※対象社数約 300 社

## ③全国と浜松地域の中小企業景況感比較

静岡県西部地域しんきん経済研究所の「中小企業景気動向調査」によると、リーマン・ショック前までの浜松地域中小企業の景況感は、景気の底の時期こそ全国と同水準まで悪化するものの、常に全国の水準を上回って推移してきた。しかし、リーマン・ショック直後は、浜松地域中小企業の景況感はそれ以上のスピードで全国の水準を下回った。

その後は、2011年の東日本大震災など一時的な落ち込みを経ながら、全国におおむね回復傾向が続いたが、2014年の消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要と反動以降は緩やかな回復基調が続いている。浜松地域の景況感も同様に緩やかな回復基調で推移しているものの、リーマン・ショック以降は、全国をやや下回る傾向が続いている。

図表 全国と浜松地域の景況感の比較



資料：静岡県西部地域しんきん経済研究所資料を基に作成

## (2) 円高

### ①為替レートの推移

対ドルでの為替レートの推移をみると、1990年代後半以降からリーマン・ショック以前は、円安傾向が続いていた。そのため、輸出型製造業の業績が大幅に改善し、「製造業の国内回帰」の動きもみられるようになった。

しかし、リーマン・ショック以降は、円高が急速に進行し1ドル70円台に突入するなど、輸出型製造業の収益を圧迫した。その後、アベノミクス効果も加わって円安傾向となり、一時120円台まで円安が進行したがその後は、113円前後（2017年2月現在）で推移している。



図表 為替レート（対ドル）の推移

(単位:円)



資料：日本銀行

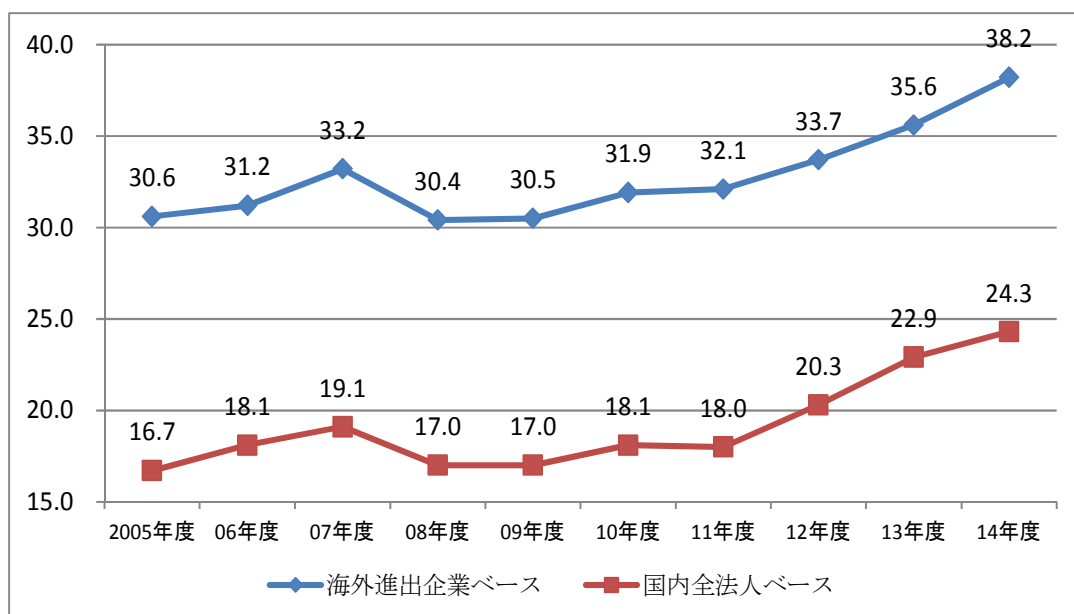
### (3) 生産拠点の移転

経済産業省「海外事業活動基本調査」によると、製造業の国内生産比率は、海外進出企業ベースで 38.2%、国内全法人ベースで 24.3%となっている。リーマン・ショックの影響で海外生産比率は一時的に低迷したものの、中長期的には増加傾向が続いている。

業種別にみると、浜松地域の主力産業である輸送用機械の海外生産比率（国内全法人ベース）が 46.9%と最も高くなっている。

図表 海外生産比率の推移

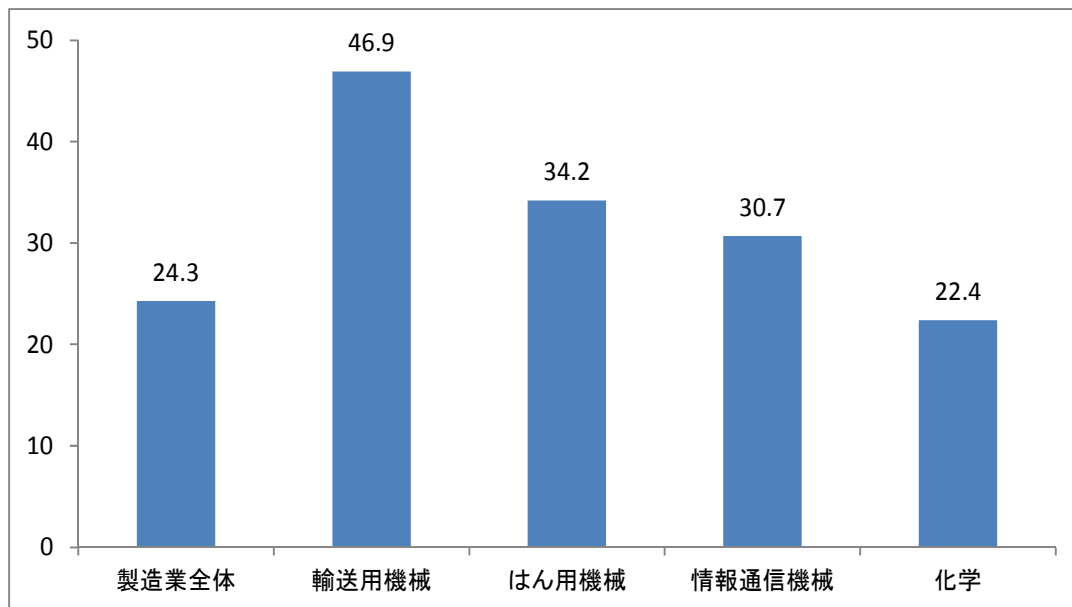
(単位:%)



資料：経済産業省「海外事業活動基本調査」より作成

図表 海外生産比率の高い業種（国内全法人ベース）

（単位：％）



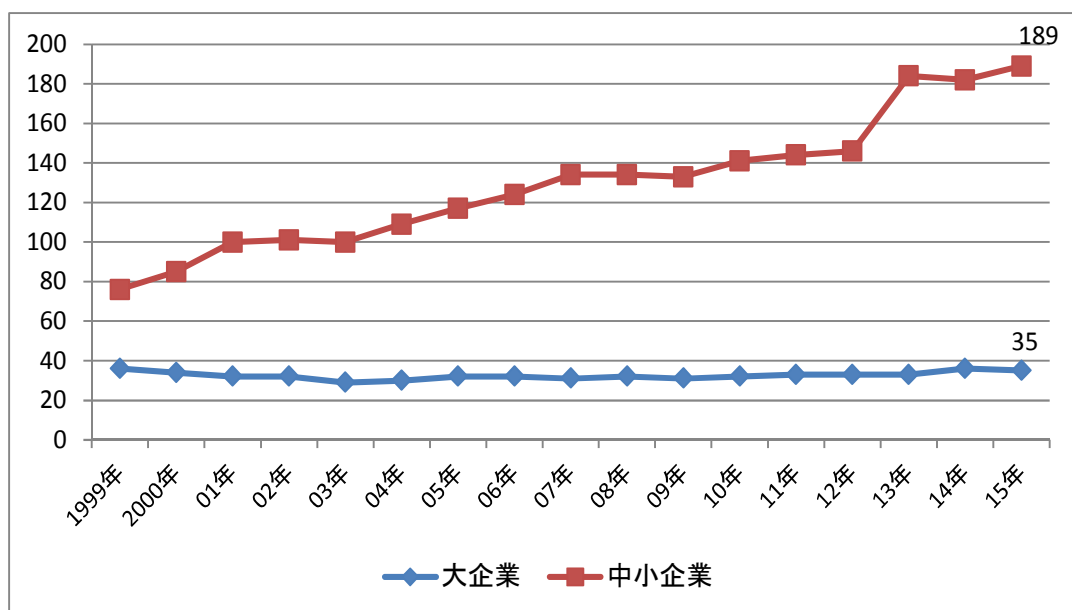
資料：経済産業省「海外事業活動基本調査」より作成

静岡県西部地域に本社又は、主な活動拠点を有する企業で、海外に展開（現地法人の設立、支店・営業所・駐在員事務所の設立又は技術供与）している企業は224社あり、内訳では大企業が35社（15.6%）、中小企業が189社（84.4%）となっている。

過去からの推移をみると、大企業は30社前後で推移しているのに対し、中小企業は右肩上がり増加している。

図表 静岡県西部地域の海外展開企業数

（単位：社）



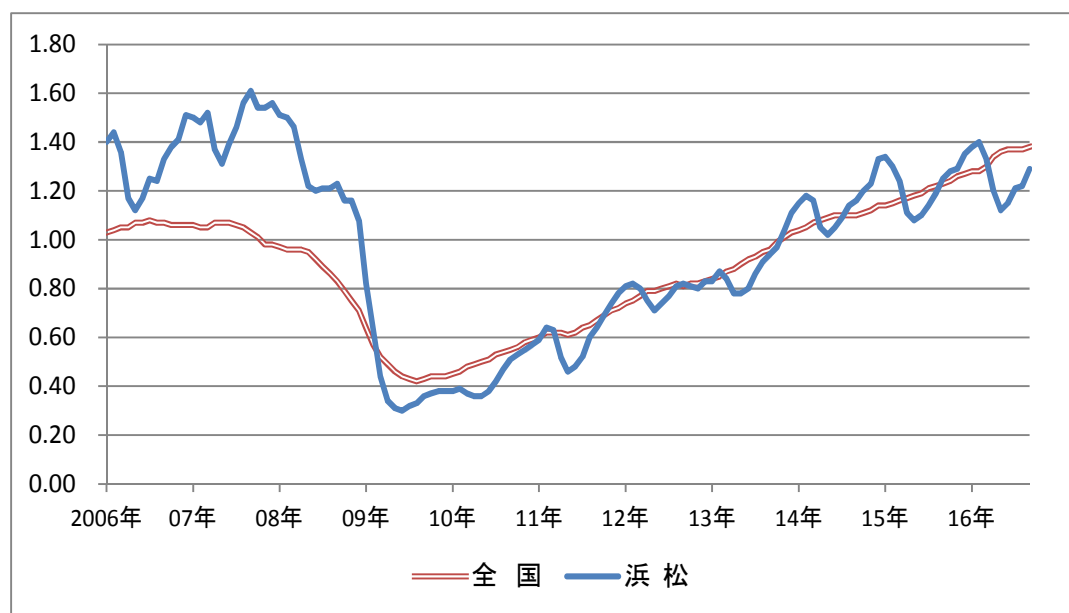
資料：静岡県「静岡県内企業海外展開状況調査報告書」を基に作成

#### (4) 雇用環境

統計が残っている 1973 年からリーマン・ショック前まで、ハローワーク浜松管内の有効求人倍率は、全国の有効求人倍率（季節調整済）を上回って推移してきたが、リーマン・ショックを境に急激に悪化し、2009 年 3 月に、初めて全国の有効求人倍率を下回り、同 6 月には過去最低の 0.30 倍まで悪化した。その後は回復基調に転じたが、全国水準を下回る状況が続いた。2011 年 3 月には 0.63 倍と全国と同水準まで回復し、2013 年 11 月には、1.0 倍を超える水準に達するなど、回復基調が続いている。

図表 有効求人倍率の推移

(単位:倍)



資料：ハローワーク浜松資料より作成

※浜松管内の数値は季節調整なし

### 3. 浜松市の製造業

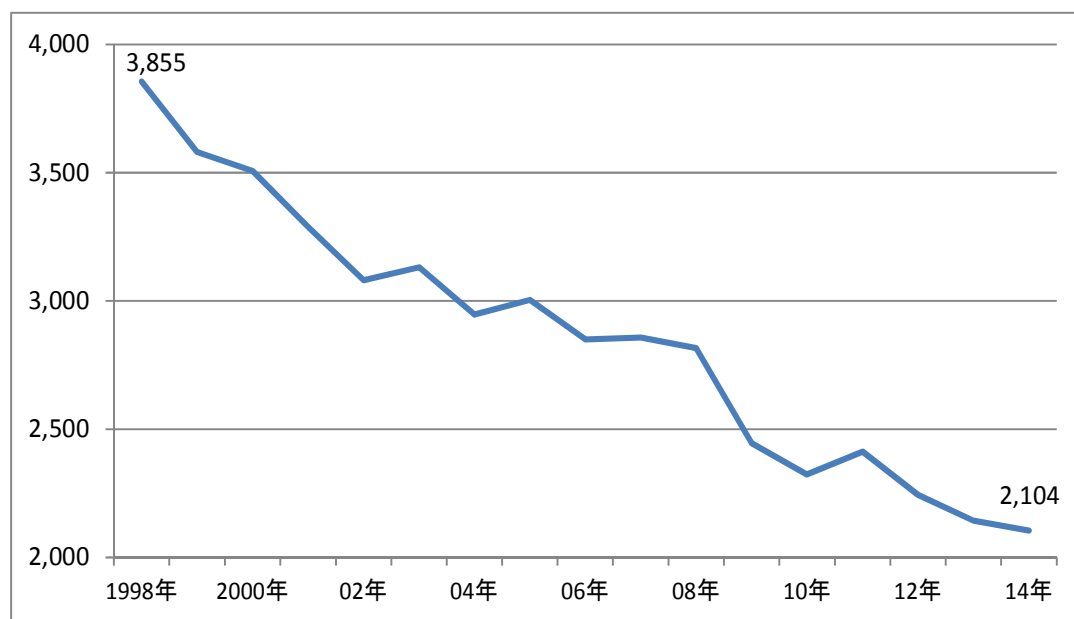
#### (1) 事業所数

経済産業省「工業統計調査」によると、浜松市内に製造業事業所数は2,104ある。過去の推移をみると、ほぼ右肩下がりで減少しており、1998年と比較すると1,751事業所（45.4%）減少している。

特にリーマン・ショック以降の落ち込みが大きく、2008年～2009年の1年間で、370事業所（13.1%）減少した。

図表 事業所数の推移

(単位：事業所)



資料：経済産業省「2014年工業統計調査」より作成

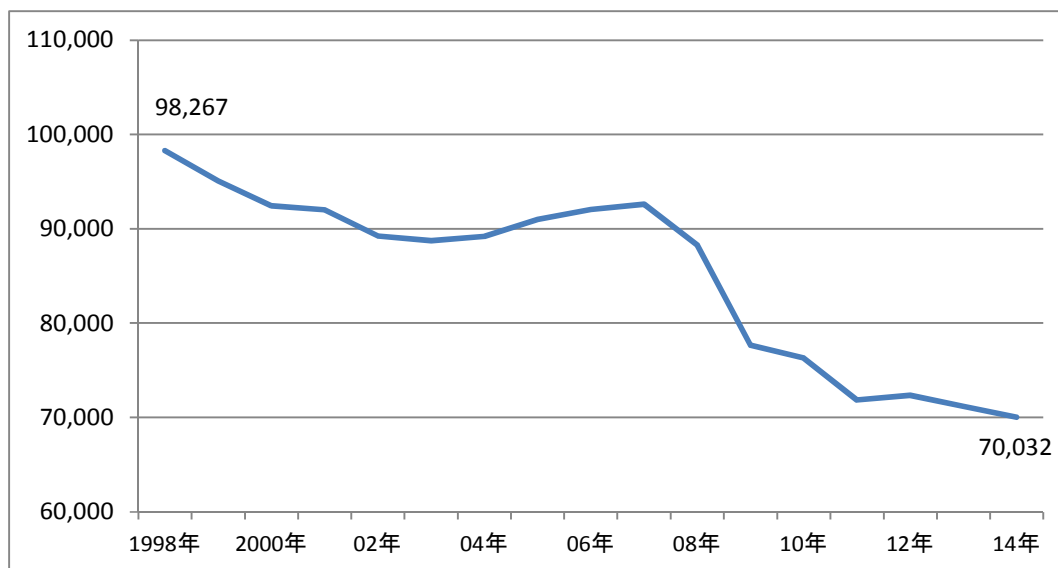
#### (2) 従業者数

浜松市の製造業従業者数は70,032人となっている。過去の推移をみると、1990年代には100,000人を超えていたが、2000年代前半には90,000人を割り込むまで減少した。その後下げ止まり、リーマン・ショック前まで従業者数は増加傾向にあった。

しかし、リーマン・ショック以降、国内生産体制の見直しにより生産拠点の閉鎖や海外・国内移転が相次ぎ、従業者数も激減。2008年～2009年の1年間で10,622人（12.0%）減少した後も減少傾向が続いている。

図表 従業者数の推移

(単位:人)



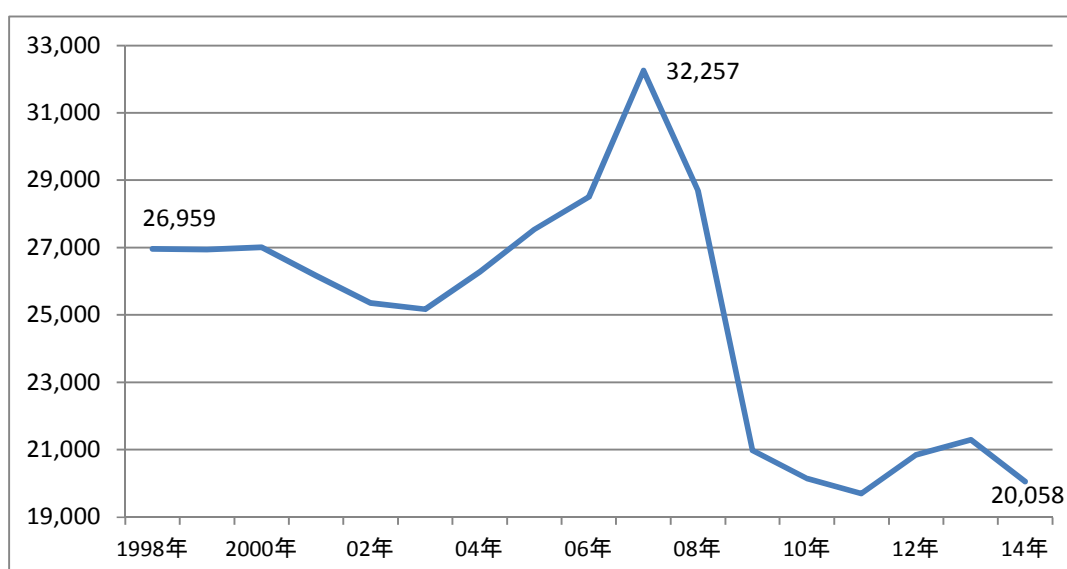
資料：経済産業省「2014年工業統計調査」より作成

### (3) 製造品出荷額等

浜松市の製造業出荷額等は、2兆58億円となっている。過去の推移をみると、1990年代～2000年代半ばまで2兆5,000億円～2兆8,000億円の間で推移していた。その後、製造品出荷額等は急増、2007年には3兆2,257億円まで増加した。しかし、リーマン・ショックを境に製造品出荷額は急減し、2007年～2009年の2年間で、1兆1,276億円（35.0%）減少した後、ほぼ横ばいで推移している。

図表 製造品出荷額等の推移

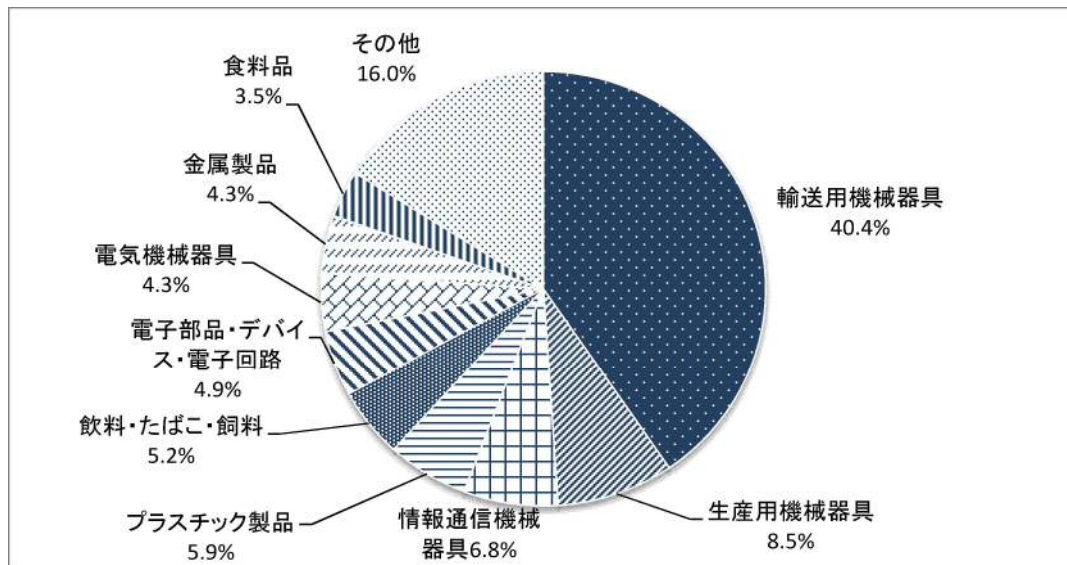
(単位:億円)



資料：経済産業省「2014年工業統計調査」より作成

製造品出荷額等の内訳をみると、輸送用機械器具の割合が圧倒的に高く、全体の40.4%を占めている。

図表 製造品出荷額等の内訳



資料：経済産業省「2014年工業統計調査」より作成

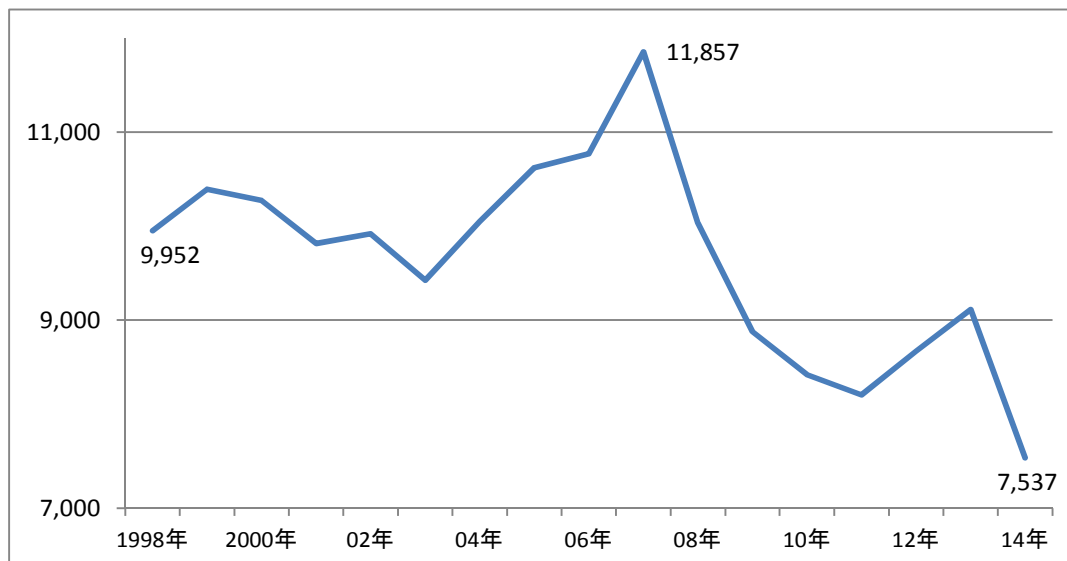
#### (4) 粗付加価値額

浜松市の製造業粗付加価値額は、7,537億円（2014年）となっている。過去の推移をみると、1990年代～2000年代半ばまで1兆円前後で推移し、2007年には1兆1,857億円まで高まったが、リーマン・ショックの影響により、粗付加価値額は急減した。2013年に9,115億円まで回復するものの、2014年には前年比で1,578億円（17.3%）減少した。

※粗付加価値額…事業所の生産活動で新たに付け加えられた価値のこと

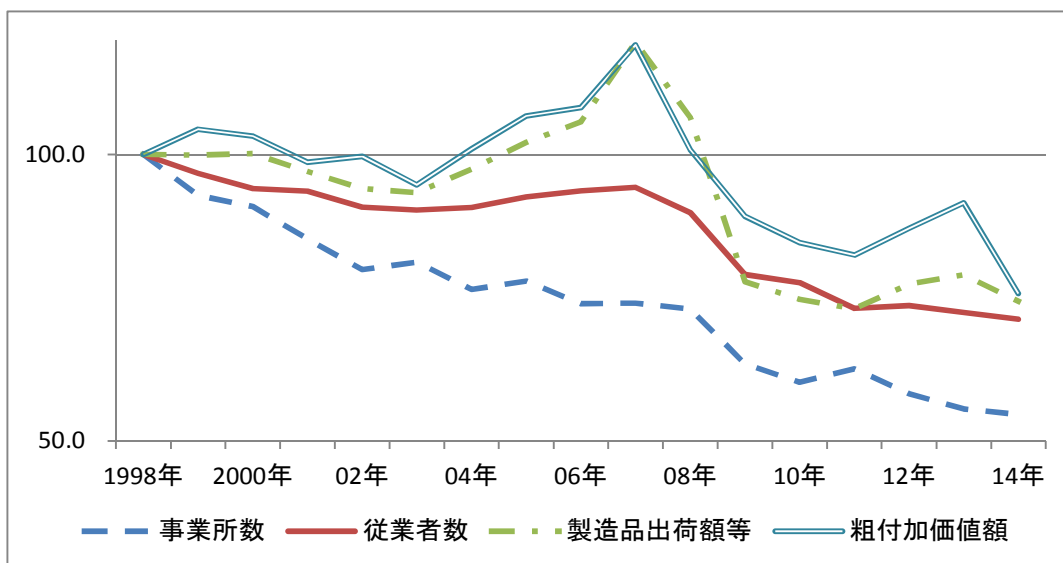
図表 粗付加価値額の推移

(単位：億円)



資料：経済産業省「2014年工業統計調査」より作成

図表 事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移（1998年=100）



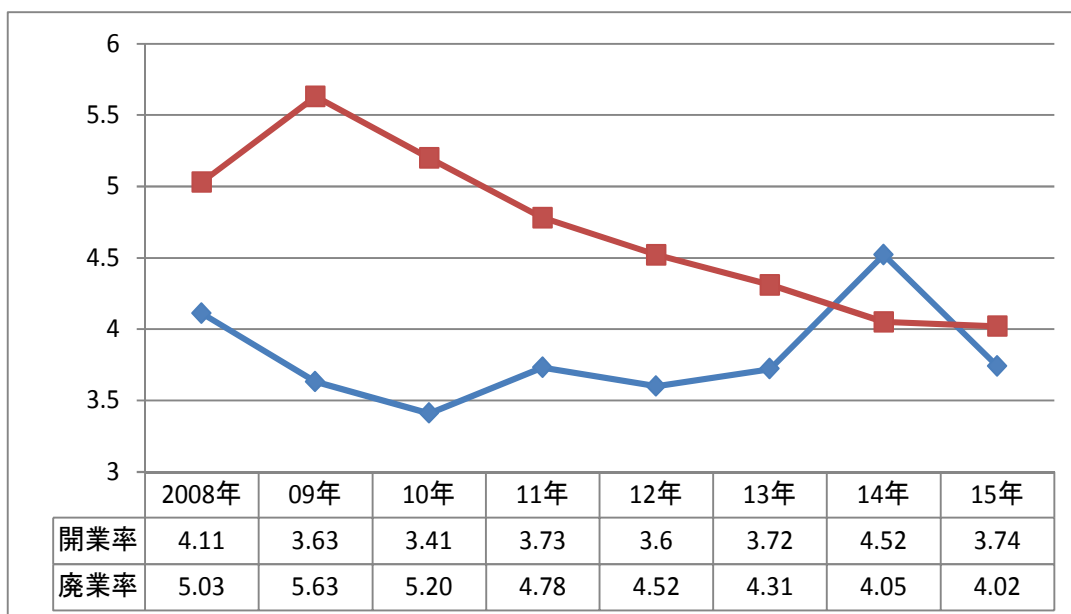
資料：経済産業省「2014年工業統計調査」より作成

### （5）事業所の開廃業

法人市民税の届出件数から算出した浜松市の開業率・廃業率をみると、開業率が3.74%、廃業率が4.02%となっている。リーマン・ショック前までは開業率が廃業率を上回る年もあったが、リーマン・ショック以降、開業率が低下、廃業率が上昇したため、2009年には開業率と廃業率の差が2.0ポイントまで拡大した。その後、廃業率は低下傾向が続く一方、開業率は上昇傾向が続き、2014年には開業率が廃業率を逆転したものの、2015年は再び開業率が廃業率を下回った。

図表 開廃業の推移

（単位：%）



資料：浜松市資料より作成

## ◎地域の主な産学官金連携推進機関

### 産業支援機関・商工会議所

(2017年3月現在)

機関名	機能	連絡先	
(公財) 浜松地域イノベーション推進機構	産業支援のコンシェルジュ ・産業支援の総合窓口、案内役 ・研究開発支援、人材育成の推進	浜松市中区東伊場 2-7-1	TEL053-489-8111
中小企業基盤整備機構 関東本部 (HI-Cube)	専門家の派遣、創業・第二創業支援	浜松市中区和地山 3-1-7	TEL053-478-0141
日本貿易振興機構 浜松貿易情報センター (ジェットロ浜松)	貿易情報の提供、海外展開相談	浜松市中区東伊場 2-7-1	TEL053-450-1021
静岡県中小企業団体中央会 西部事務所	中小企業の組織化推進・相談	浜松市中区中央 1-17-19	TEL053-453-2195
浜松商工会議所	中小企業の経営相談、改善	浜松市中区東伊場 2-7-1	TEL053-452-1111
静岡技術移転合同会社 (静岡 TTO)	大学の知財活用、技術移転推進	浜松市中区城北 3-5-1	TEL053-415-9109

### 大学・人材育成機関

機関名	機能	連絡先	
静岡大学	情報学・工学の教育・研究	浜松市中区城北 3-5-1	TEL053-478-1704
浜松医科大学	医学・看護学の教育・研究	浜松市東区半田山 1-20-1	TEL053-435-2111
豊橋技術科学大学	技術科学の教育・研究	豊橋市天伯町雲雀ヶ丘 1-1	TEL0532-47-0111
静岡文化芸術大学	文化政策学・デザイン学の教育・研究	浜松市中区中央 2-1-1	TEL053-457-6111
光産業創成大学院大学	光産業創成の教育・研究	浜松市西区呉松町 1955-1	TEL053-484-2501
静岡産業大学	経営学・情報学・スポーツと健康学の教育・研究	磐田市大原 1572-1	TEL0538-37-0191
静岡理工科大学	理工学・情報学の教育・研究	袋井市豊沢 2200-2	TEL0538-45-0111
静岡県立浜松技術専門校 (浜松テクノカレッジ)	職業訓練、若手技術者育成	浜松市東区小池町 2444-1	TEL053-462-5600
東海職業能力開発大学校浜松校 (ポリテクカレッジ浜松)	実践技術者育成、職業能力開発	浜松市南区法枝町 693	TEL053-441-4444

### 行政

機関名	機能	連絡先	
経済産業省関東経済産業局	経済産業政策の推進	さいたま市中央区新都心 1-1	TEL048-600-0213
静岡県	県内産業経済の振興	静岡市葵区追手町 9-6	TEL054-221-3588
工業技術研究所 浜松工業技術支援センター	試験・分析・研究支援、技術相談	浜松市北区新都田 1-3-3	TEL053-428-4152
浜松市	市内産業経済の振興	浜松市中区元城町 103-2	TEL053-457-2044
はままつ起業家カフェ	創業支援、ワンストップ相談窓口	浜松市中区東伊場 2-7-1	TEL053-525-9745
はままつ首都圏ビジネス情報センター	ベンチャー企業・工場・研究所誘致	東京都千代田区平河町 2-4-1	TEL03-3556-2788

### 金融

機関名	機能	連絡先	
日本政策金融公庫 浜松支店	資金融資、経営相談等	浜松市中区板屋町 111-2	TEL053-454-2342
商工中金 浜松支店		浜松市中区常盤町 133-1	TEL053-454-1521
静岡銀行		浜松市中区田町 322-7	TEL053-454-2777
浜松信用金庫		浜松市中区元城町 115-1	TEL053-450-7130
遠州信用金庫		浜松市中区中沢町 81-18	TEL053-472-2118
磐田信用金庫		磐田市中泉 1-2-1	TEL0538-32-5115



## ◎はままつ産業イノベーション構想改訂検討会議

### (1) 改訂検討会議構成メンバー（産業支援機関、大学、産業界、金融機関等から選出）

氏名（敬称略）	所属団体等
岡部 比呂男	浜松地域イノベーション推進機構 理事長〔議長〕
木村 雅和	静岡大学 理事／副学長〔副議長〕
石川 晃三	浜松商工会議所 副会頭（㈱ソミック石川 代表取締役会長）
山本 清二	浜松医科大学 理事／副学長
瀧口 義浩	光産業創成大学院大学 副学長
小杉 昌弘	浜松地域新産業創出会議 農商工連携研究会 代表幹事 （やまと興業㈱ 代表取締役社長）
山内 致雄	ソフトウェア産業振興研究委員会 代表顧問（㈱電興社 代表取締役）
小川 健三	浜松ベンチャー企業（㈱NOKI00 代表取締役）
杉田 光秀	静岡銀行 常務執行役員 西部カンパニー長
高橋 正典	浜松信用金庫 常務理事

## (2) 改訂検討会議の経過 (全4回)

開催日時	会議内容
<p>【第1回】 2016年11月24日(木) 10:00~12:00</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 構想改訂の進め方と論点</li> <li>・ 現構想の概要と成果</li> <li>・ 指標の現状</li> <li>・ 企業ヒアリング結果の説明</li> <li>・ 浜松市の産業を取り巻く現状と特性</li> <li>・ 今後の予定について</li> <li>・ 意見交換(6分野の在り方、ベンチャー企業誘致、新産業創出事業費補助金の状況)</li> </ul>
<p>【第2回】 2016年12月21日(水) 10:00~12:00</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご意見に対する考え方・対応について</li> <li>・ 戦略・分野の主な変更点等</li> <li>・ はままつ産業イノベーション構想について(案)(ダイジェスト版、本編・資料編の骨子版)</li> <li>・ 意見交換(指標の進捗管理、事業所・従業員数の推移、オープン・イノベーションの進め方)</li> </ul>
<p>【第3回】 2017年1月16日(月) 15:00~17:00</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご意見に対する考え方・対応について</li> <li>・ 戦略・分野の主な変更点等</li> <li>・ はままつ産業イノベーション構想について(案)(ダイジェスト版、本編・資料編の骨子版)</li> <li>・ 意見交換(イメージ図の方向性・考え方、イノベーションの起こし方)</li> </ul>
<p>【第4回】 2017年2月15日(水) 10:00~12:00</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご意見に対する考え方・対応について</li> <li>・ はままつ産業イノベーション構想について(案)(ダイジェスト版、本編・資料編の骨子版)</li> <li>・ 意見交換(用語追加・修正、改訂検討会議の感想)</li> <li>・ 今後の予定について</li> </ul>

## はままつ産業イノベーション構想（資料編）

発行・編集 浜松市産業部産業振興課

〒430-8652 浜松市中区元城町 103-2

TEL053-457-2044 FAX050-3730-8899

平成 29 年 3 月改訂